

Janis

第7次中期経営計画

2024年4月－2027年3月

100期へ向けて新たな時代への挑戦
Challenge of a new era

ジャニス工業株式会社

証券コード：5342

2024.5.13

目次

1. 第6次中期経営計画の振り返り
2. 第7次中期経営計画
3. トップメッセージ

第6次中期経営計画の振り返り

施策

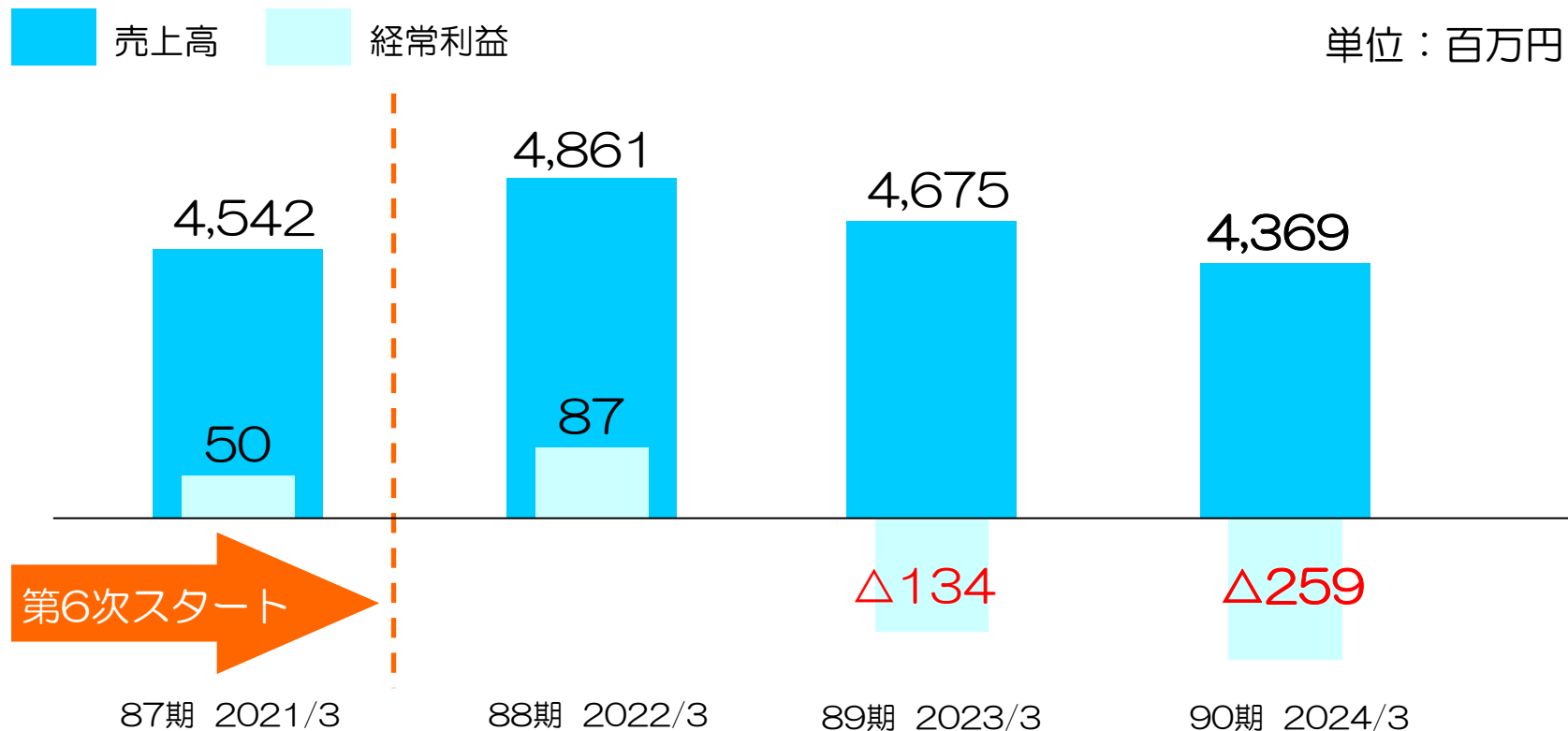
スローガン

『創造による再生 Regeneration by creation』

- ビルダー市場での受注獲得。
- 資材・エネルギー価格の高騰に対する商品価格改定。
- サステイナブルデザインを採用した新商品「キュアーズ」の発売。
- アフターメンテナンス体制の強化。
- 高圧成形鋳込みによる省人化⇒コンパクト生産体制の確立。
- デザインレビューの強化徹底、品質管理システム構築。
- 為替変動・燃料高騰に対する各種ヘッジ商品の活用。

第6次中期経営計画の振り返り

業績推移



初年度（88期）は売上高・経常利益ともに順調に推移したが、2年目以降、売上高の減少に加え、物価高による製造原価の悪化により経常損失計上した。

第7次中期経営計画

スローガン

『100期へ向けて新たな時代への挑戦』
Challenge of a new era

持続可能な社会実現に貢献できる企業へ

資材・エネルギー価格の高騰や賃上げ等による価格上昇分に対し、より一層の製造原価低減活動や一部販売価格改定を行い、お客様への高付加価値商品の提供の強化とさらなるサービスの向上を目指し、売上高の回復を図ってまいります。

ISO（品質・環境）・改善活動を通じて品質・サービス改善、収益力改善、働き方改革、地域に根ざしたエコ活動を推進して参ります。

第7次中期経営計画

基本方針

方針

取り組み

① 売上の確保

高付加価値商材による新規チャネル開拓と非住宅・リフォーム市場の拡販

② 顧客ニーズに対応した生産体制の再構築

大ロット品と少ロット品のフレキシブル生産と開発期間の短縮

③ 付加価値の高い商品・サービスの提供

デザイン性の高い商品・ロングライフ設計の商品の投入と顧客満足度の向上

④ 環境負荷の低減

高効率設備導入とサプライチェーン連携の強化

⑤ 働き方改革の推進

デジタル活用と生産性向上で世代交代とワークライフバランスの実現

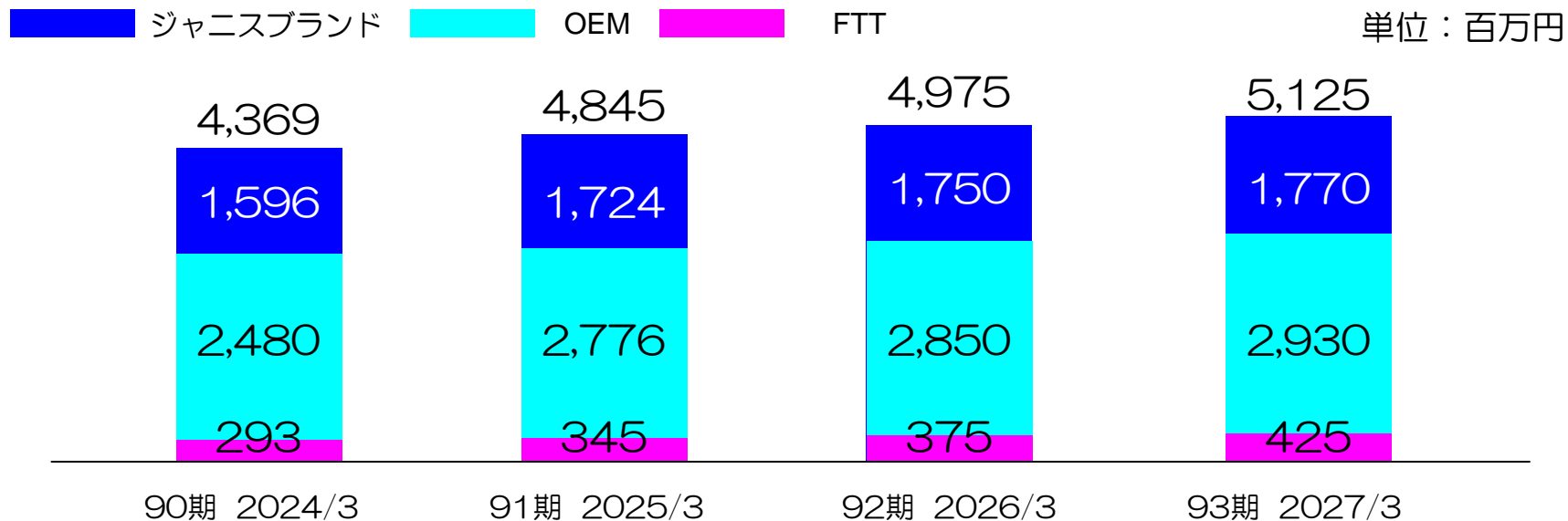
第7次中期経営計画

業績目標

	2024年3月期		2027年3月期
売上高	4,369 百万円	→	5,125 百万円
営業利益	△348 百万円	→	40 百万円
経常利益	△259 百万円	→	90 百万円
当期純利益	△1,176 百万円	→	55 百万円
営業利益率	—	→	0.7%
配当 (円/株)	0 円	→	5 円

第7次中期経営計画

営業部門の主要施策



主な施策

- ① リフォーム市場を中心とした中・高級商品を販売。
- ② デザイン洗面ボウルを中心としたホテル・マンション市場を新規開拓。
- ③ ビルダーを中心としたトイレの拡販のためオリジナル商品を展開。
- ④ アフターサービスに対する顧客満足度を向上。
- ⑤ メンテナンス業者とコラボしたトイレリフォームパックを提案

第7次中期経営計画

生産部門の主要施策

単位：百万円

連結決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期
設備投資	58	100	100	250

主な施策

- ① 主要大量品の自動化生産ラインと、ニッチ商材のフレキシブルな生産ラインによる二刀流工場へ再編。
- ② 安心安全なサプライチェーン（仕入メーカー・運送業者）の構築による中長期的な品質向上と製品の安定供給を推進。
- ③ 環境負荷低減のため、高効率設備の導入によるカーボンニュートラル推進

主な設備投資

- デザイン洗面ボウル生産設備への改造
- 衛生陶器高圧成形機の増設
- 衛生陶器シャトルキルンと樹脂製品インジェクション成形機の更新

第7次中期経営計画

開発部門の主要施策



開発目標

- リフォーム市場向け中・高級商品の開発。
- ホテル・マンション市場向けデザイン洗面・手洗いボウル開発。
- ビルダー向けトイレ・空間提案商品の開発。
- 事業の収益改善としてのコスト削減。
- 環境負荷低減のため、カーボンニュートラルへ対応した商品開発。

主な施策

- ① 中高級向けリフォーム市場向けトイレ開発、新素材を活用したデザイン洗面ボウルの開発と手洗いボウルのバリエーション追加。
- ② デザイン性・清掃性・ロングライフ化をより進めたトイレ商品の開発。
- ③ 3Dデータを活用した開発工数の削減とスピードアップ。
- ④ 環境負荷低減材料の選定やリサイクル転用材料の積極採用をすすめ、流通含めたCO2削減を意識した商品開発。

第7次中期経営計画

管理部門の主要施策

財務目標

	2024年3月期		2027年3月期
自己資本比率	23.3%	➡	27.0%
ROA	—	➡	1.0%
ROE	—	➡	5.0%

主な施策

- ① シニア世代の活躍、若い世代のスキルアップの推進。
- ② ノウハウの蓄積と、業績を尊重し不確実性の時代を乗り切れる人材育成。
- ③ 機動的な資金調達体制と、新商品開発・生産性向上・CNへ積極投資。
- ④ 業績と自己資本比率を回復し、株主の皆様への早期復配。

* CN : カーボンニュートラル

トップメッセージ

次のステージへ

第7次中期経営計画期間（2024年4月～2027年3月）は、日本経済がデフレを脱却し、地球環境に配慮した生活様式や多様性が求められる社会となります。

そのような社会のニーズ変化に業界のニッチャーとして独創性をもってお応えするべく、社員一人一人がユニークで柔軟な発想力を養い、小さな巨人として「衛生陶器」事業を中核に商品・サービスを提供してまいります。

今後も皆様の豊かな暮らしと人にやさしい快適な生活環境づくりに貢献する志を大切にして企業価値の向上に努め、持続可能な社会実現に貢献できる企業を目指してまいります。

この中期経営計画の資料は、2024年5月13日現在において、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。